

「大波乱！不動産ビジネスの展望とカウンセラーの役割」

ーオリンピック、急迫する高齢化、相続増税・消費増税…大波乱の不動産市場で、期待される不動産コンサルティングの役割を考えるー

1. 開催日 平成25年12月5日（木）午後1時30分～午後4時45分（予定）

2. 演題&講師

第1部 少子高齢化とオリンピックで変化する不動産問題と、コンサルティングの役割（仮題）



講師 藻谷浩介氏

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員

(株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問（非常勤）

特定非営利活動法人 ComPus 地域経営支援ネットワーク 理事長

<プロフィール>

山口県生まれの49歳。平成合併前3,200市町村の99.9%、海外59ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。東大法学部卒業、日本開発銀行入行、米国コロンビア大学ビジネススクール留学、日本経済研究所出向などを経ながら、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著に「デフレの正体、里山資本主義（共に角川Oneテーマ21）、金融緩和の罠（集英社新書）。

第2部 相続税・消費税のダブル増税に打ち克つ不動産戦略とは（仮題）



講師 平川茂氏（税理士）

税理士法人 平川会計パートナーズ

株式会社 サテライト・コンサルティング・パートナーズ 代表取締役

中央大学大学院 商学研究科 兼任講師

中央大学 商学部会計学科 非常勤講師

第3部 カウンセリングビジネス事例紹介と日本不動産カウンセラー協会の取り組み

(1) カウンセリングビジネスの実例

当協会理事 寺沢秀文氏

カウンセリング事例として、個人資産アドバイザーの観点から資産管理台帳、地代値上げ、借地人への底地処分や遊休地活用・空家活用などについて紹介します。

(2) 日本不動産カウンセラー協会の取り組み

当協会常務理事・業務研修委員会委員長 三輪勝年氏

3. 会場 イイノホール&カンファレンスセンター Room B

東京都千代田区内幸町2丁目1番1号 イイノホール&カンファレンスセンター4階

[会場案内図](#)

受講料

5,000円（JAREC会員；資格認定会員、個人・法人賛助会員）

会員の方の申込は [こちら](#) から

6,000円 JAREC認定「不動産戦略アドバイザー」

不動産戦略アドバイザーのからの申込は [こちら](#) から

7,000円（JAREC会員；一般）

日本不動産鑑定協会連合会会員及び一般の方のお申込みは [こちら](#) から

申込み締切日 平成25年11月15日（金）

定員 100名 定員になり次第締め切らせていただきます。